

## 新型コロナウイルス感染症 本学の歯学部にも拡大

広島大学は2021年5月18日、新型コロナウイルスの接種会場に広島大学病院や大学院医系科学研究所、歯学部にも所属する歯科医師を派遣する方針を発表した。発表会見には木内良明病院長、津賀一弘副学長（医系科学研究担当）、谷本幸太郎歯学部長、柴秀樹主席副病院長、大毛宏喜副病院長が出席した。

高齢者へのワクチン接種がスタートする中、打ち手の確保が大きな課題となっている。厚生労働省は4月末、歯科医師がワクチン接種を行うことを特例として認める通知を出した。これを受け、広島大学は全国の大学に先駆けて歯科医師を接種会場に継続的に派遣することを決定。

本学所属の歯科医師は非常勤も合わせて216人。できるだけ多くの賛同を得て、まずは土曜日を含め常時10人以上を派遣できる体制づくりを進めていく。

木内病院長は「国難ともいえるコロナ禍に対し、広島大学として主体的に取り組み、担い手不足に悩む自治体などに提案していきたい」と述べた。歯科医師でもある津賀副学長は「ワクチン接種を迅速に進めるため、国立大学の歯学部として率先して貢献していく決意です」と力を込めた。



除幕した越智学長と田代原医研所長



放射線先端医学実験棟1F 低線量率照射室

看板除幕式では、越智学長が「国内外の研究者による共同利用・共同研究の拠点となり、世界の放射線災害・医学研究領域の中心として発展してほしい」とあいさつ。続いて、関係者が見守る中、越智学長と田代所長により看板が除幕された。除幕式の後、報道関係者に実験棟の施設を公開した。

原爆放射線医学研究所に完成した「放射線先端医学実験棟」の本格稼働に合わせ、2021年5月13日に越智光夫学長、田代聡原医研所長らが出席して看板除幕式が行われた。

放射線先端医学実験棟は鉄筋コンクリート造5階建て、延べ床面積3980平方メートル。低線量放射線の照射装置を備えた放射線実験施設や動物実験施設、遣伝子実験施設に加え、放射線災害医療

分野の人材育成を目指す原子力災害トレーニングセンターを整備。原爆医療関連資料の保管、調査、解析を担う附属被ばく資料調査解析部も移転した。

新型コロナウイルス研究者によるプレスセミナーを開催し、研究成果及び今後の展望について紹介を行った。

2021年4月28日に、霞キャンパスにて第1回を開催。2020年4月17日に設置した「広島大学 COVID-19 PROJECT 2020」に参加している田中純子理事・副学長、大学院の大毛宏喜教授、大学院医系科学研究科の坂口剛正教授、田原栄俊教授、大段秀樹教授、久保達彦教授より、新型コロナウイルスに対する予防ワクチンや治療薬の開発、感染状況把握の疫学調査、遣伝子解析、ゲノム解析などの取り組みが紹介された。6人の研究者がそれぞれの専門分野について説明した後、記者との活発な意見交換を行った。

また、第2回を2021年5月14日に、同じく霞キャンパスにて開催。大学院医系科学研究科の保田朋波流教授、坂口剛正教授により、新型コロナウイルス変異株を無力化する中和抗体を10日間で作成する技術



質疑応答の様子。左から、田中理事・副学長、坂口教授、大毛教授、田原教授、大段教授、久保教授

Meiji Seika ファルマ マクニカと共同研究

『うつ病予防DXと社会実装』を共同研究

感性脳科学を活用したうつ病予防DXと社会実装



共同研究のイメージ図

広島大学、Meiji Seika ファルマ株式会社、株式会社マクニカは、2021年5月6日、広島大学が展開するうつ病の客観的診断・治療法や感性の脳科学研究成果を活用した「うつ病予防のデジタルトランスフォーメーション(DX)と社会実装」を目的し、産学連携での共同研究契...

研究支援専門職の国際大会「INORMS2021 世界大会」を本学主導でオンライン開催

リサーチ・アドミニストレーター(URA)など研究支援に携わる専門職による国際大会「INORMS (International Network of Research Management Societies) 2021」が2021年5月24日から27日にかけて完全オンラインで開催され、約50カ国から合計500人強の参加者があった。

約を締結した。近年のストレス社会において急増しているうつ病は、長期休職、失業自殺などの最大要因として大きな社会課題となっている。加えて、長引くコロナ禍に伴う外出自粛などの行動制限や経済不安により、うつ病や自殺者が再急増しており、科学的根拠に基づく対策がグローバルの観点においても喫緊の課題となっている。

そこでこの度、今回の研究責任者である広島大学脳・こころ・感性科学研究所センターの山脇成人特任教授らの研究成果を基に、Meiji Seika ファルマが基礎・臨床研究支援と市場調査を、マクニカが医療IT・機器の探索・調達とクラウド・IoT・ソフトウェア開発支援を担うことにより、両社で事業化を目指すことも、三者にてこれからの時代に求められる新たなうつ病予防法の開発とその社会実装を目的として共同研究を行うっていく。

た。大会は本学のURAが実行委員長や実行委員、プログラム委員を務め、他大学と共同し運営した。2021年5月25日開始の開会式は、越智光夫学長による歓迎の挨拶で幕を開けた。世界各地のURA達による約30本の口頭発表と約80本のポスター発表が、5月24日から6月30日まで大会参加者へオンデマンド配信される予定。

『大窪シゲキの9シラジ』

国際加速器スクールに6カ国の大学院生約400人参加

広島大学大学院先進理工系科学研究科が主催する国際加速器スクール(International School on Beam dynamics and Accelerator Technology, ISBA)が、2021年2月15日から3月3日までの日程で、オンラインで開催された。共催は高エネルギー加速器研究機構、日本加速器学会。

本スクールは文部科学省の「大学加速器連携ネットワークによる人材育成等プログラム(MINAS)」の一環で実施しており、広島大学は国内唯一の加速器研究教育拠点として本スクールの実施主体となっており、2018年から東広島市のひろしま国際プラザを会場とし開催されてきた。

スクールでは、中国、韓国、インド、台湾、ロシア、そして日本から大学院生を中心に40人弱の参加があった。講義では、加速器の基礎から、ビーム力学、加速器コンポネント、そして放射光、自由電子レーザー、コライダー、医療用加速器など多様な加速器について詳しい説明がなされた。

63回/6月7日/大学院統合生命科学研究科・教授・海野徹也 64回/6月21日/大学院人間社会科学研究所・准教授・八木健太郎 「広島大学ラジオキャンパス」では中高生に向けて、広島大学の魅力に加え、最新トピックスを分かりやすく発信中。第1、第3月曜日21時30分から5分程度

広島大学基金寄附者

ご厚意に深く感謝申し上げます。

- 阿武 知弘 様 株式会社総合広告社 代表取締役副会長
伊藤 嘉彦 様 坪井 高義 様 株式会社にしき堂 代表取締役社長
猪原 和弘 様 株式会社日本クライメイト システムズ
医療法人のぞのみ整形外科 リハビリクリニック 院長 中光 清志 様
医療法人エム・エム会 理事長 白川 泰山 様
医療法人おち眼科医院 理事長 越智 温子 様
医療法人K&Glover 理事長 小林 健一 様
医療法人のぞのみ整形外科 金谷整形外科クリニック 理事長 金谷 篤 様
医療法人社団楓会 林病院 理事長 林 淳二 様
医療法人社団慈恵会いまだ病院 院長 大杉 健 様
医療法人社団仁慈会 理事長 安田 克樹 様
医療法人社団スマイル 博愛クリニック 理事長 高杉 啓一郎 様
医療法人社団清流会 理事長 永井 賢一 様
医療法人社団伯瑛会 のぞのみ整形外科 理事長 金田瑛司 様
医療法人社団マッキー 理事長 松本 啓 様
医療法人社団まりも会 理事長 平松 廣夫 様
医療法人せいざん青山病院 院長 大村 泰 様
医療法人明栄会 理事長 安本 正徳 様
上原 慎也 様
大谷 美奈子 様
オタフクノース株式会社 取締役会長 佐々木 直義 様
越智 光夫 様
株式会社紀陽 代表取締役社長 寒川 起佳 様
株式会社総合広告社 代表取締役副会長
坪井 高義 様
株式会社にしき堂 代表取締役社長
大谷 博国 様
株式会社日本クライメイト システムズ
代表取締役社長 松尾則宏 様
株式会社バルコム 代表取締役 山坂 哲郎 様
株式会社やまだ屋 代表取締役 中村 靖富満 様
桑野 恭彬 様
河野 修興 様
齋藤 修 様
坂下 勝 様
佐藤 利行 様
下西 未淑 様
瀧谷 祥天 様
島田 克司 様
高橋 健 様
竹中 利彦 様
武岡 隆治 様
田中 純子 様
田中 達也 様
戸田工業株式会社 取締役社長 實来 茂 様
福田 和恵 様
弁護士 緒方 俊平 様
松川 博之 様
丸正産業株式会社 代表取締役 高羽 謙 様
村岡 輝一 様
横村 重佑 様
米倉 正和 様
(五十音順)
4月1日から4月30日までにご寄附をいただき、公開について承認いただいた方を掲載。給与控除による分割寄附の方は、初回控除の時のみ掲載。